

平成19年度

第 34 回 通 常 総 会

日時 平成 19 年 5 月 20 日(日)  
場所 名古屋東急ホテル

愛知県プラスチックリサイクル協同組合

名古屋市東区相生町55番地

TEL (052)931-3619

愛知県プラスチックリサイクル協同組合

平成19年度 第34回 通常総会次第

1、開会のことば

2、理事長あいさつ

3、総会成立宣言

4、議長選出

5、議事

第1号議案 平成18年度事業報告及び決算関係書類承認の件

第2号議案 平成19年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件

第3号議案 経費の賦課徴収方法決定について

第4号議案 借入金額の最高限度決定について

第5号議案 役員改選の件

6、その他 事務局よりお知らせ

7、閉会のことば

## 1. 概況

国内景気は戦後最長の景気持続と言われる景況感は、一部の大手企業が最高利益を上げておりますが、内需主導の展開が続き一服感がうかがえ、全体的には景況の方向性が見えにくい印象となっております。

中京地区は自動車関連企業が旺盛な海外需要を背景に生産は高めの水準を維持されておりますが情勢は陰しいものがあります。

経済面では、金利上昇不安や世界的な円安と原油価格の高騰により、再三に及ぶバージン材(新材)そしてガソリン等の燃料の値上げが実施され他方、我々の国内マテリアルサイクル(材料再生)業界においては、全国的に産業廃棄物業者が新規参入等で樹脂スクラップの買入れ価格の上昇を余儀なくされ、採算が悪化しつつある昨今であります。なおかつ大手企業が地球温暖化対策や環境問題に真剣に取り組み、循環型社会構築及び排出者責任問題等の為に系列化的再生が急激に増えており、樹脂スクラップは品薄状態になっているのが現状であります。

このときこそ、グローバルの発想とIT情報を駆使して幅広い視野と組合員の密なる情報交換で切り開いて、現状を乗り越りたいものであります。

## 2. 組合員の異動

年度	分科会	ビニール・名古屋	尾 張	三 河	賛助会員	計
平成17年度末現在		14 社	10 社	8 社	3 社	35 社
加 入		1 社	0 社	0 社	0 社	1 社
脱 退		0 社	0 社	0 社	0 社	0 社
平成18年度末現在		15 社	10 社	8 社	3 社	36 社

## 3. 出資金の明細(平成18年度末現在)

摘要 種類	1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	9口	15口	32口	計
出資組合員数	15社	3社	3社	3社	2社	6社	2社	1社	1社	旧工業会	36社
口 数	15口	6口	9口	12口	10口	36口	14口	9口	15口	32口	158口
金 額(万円)	75	30	45	60	50	180	70	45	75	160	790

## 4. 会議開催状況

### (1) 第33回通常総会

- イ 開催日時 平成18年5月21日(日)
- ロ 開催場所 名古屋東急ホテル TEL052(251)5200
- ハ 出席者数 25名 (内訳) 本人出席 16名 委任状提出者 9名

## 二 議事の経過及び議決の結果

平成17年度事業報告及び決算を承認したあと、平成18年度事業計画(案)及び予算(案)を議決した。又、経費の賦課徴収方法決定の件、借入金額の最高限度決定の件、と全議案の審議を終了した。

### (2) 理事会開催状況

開催年月日	開催場所	出席者	審議事項
第1回 平成18・5・16	いそのビル 会議室	11名 (4)	・産廃業者の当組合加入の可否について ・通常総会にむけて(活動内容、予算他) ・全日本プラスチックリサイクル工業会総会について(準備の確認)
第2回 平成18・5・21	名古屋 東急ホテル	11名 (4)	・総会及び懇親会の役割分担について
第3回 平成18・7・19	いそのビル 会議室	9名 (6)	・全日本プラスチックリサイクル工業会常任理事会及び総会議事録について ・秋の勉強会について ・バーゼル条約の経緯について
第4回 平成18・9・15	いそのビル 会議室	10名 (5)	・ムラロン(株)入会の諾否について ・秋の勉強会について 2006年名古屋プラスチック工業展参加他 ・循環型社会形成推進基本法における「企業排出者責任」と「企業拡大生産者責任」について
第5回 平成18・12・14	いそのビル 会議室	10名 (5)	・産廃業社の当組合加入依頼に対して当組合の見解(再確認) ・トヨタ自動車の環境への取り組み、動向について ・全日本プラスチックリサイクル工業会常任理事会開催について ・新春講演会及び新年祝賀会の打合せについて
第6回 平成19・1・7	名鉄グラン ドホテル	10名 (5)	・新春講演会及び新年祝賀会の当日の打ち合わせについて ・全日本プラスチックリサイクル工業会について(常任理事会及び役員改選)
第7回 平成19・3・28	いそのビル 会議室	8名 (7)	・全日本プラスチックリサイクル工業会常任理事会議事録について ・第34回通常総会にむけて(活動内容、予算他)

### (3) 分科会開催状況

#### ビニール・名古屋分科会 山田(政)分科長

平成18年 4月21日(金)	名古屋駅前	いわ園	出席者	9名
平成18年 5月12日(金)	名古屋駅前	いわ園	出席者	8名
平成18年 7月21日(金)	名古屋駅前	いわ園	出席者	10名
平成18年 9月13日(金)	ゴルフ豊田カントリー		出席者	10名
平成18年12月22日(金)	せせらぎ	光	出席者	10名

#### 尾張分科会 浅野分科長

平成18年 4月21日(金)	水車小屋	出席者	10名
平成18年10月 6日(金)	水車小屋	出席者	5名

(4) 関係団体会議等開催状況

(イ) 全日本プラスチックリサイクル工業会

種 別	開催月日・場所	審 議 事 項
第30回 通常総会 (通常理事会)	平成18年6月20日 東京第一ホテル 錦 計22名参加 (記念大会の為)	・平成17年度事業報告及び決算関係書類承認の件 ・平成18年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認の件 ・経費の賦課金徴収方法決定の件 * 第30回記念式典、及び講演会を開催した。
常任理事会	平成19年3月 8日 東京第一ホテル 錦 5名参加	・「エコリーフ環境ラベル」の取得について (社)産業環境管理協会の神藤昌之氏の説明 ・総会について(仮決算報告含む) ・役員改選について ・ソニー(株)特許出願その後について ・リサイクル推進協議会の表彰について

(ロ) 中部プラスチック連合会

種 別	開催月日・場所	審 議 事 項
第57回 通常総会 (18年度)	平成18年7月18日 ホテルキャッスルプラザ 磯野・杉浦	・平成17年度事業報告及び決算関係書類承認の件 ・平成18年度事業計画及び収支予算(案)承認の件 ・監事1名補充の件

5、教育情報事業

(1)ーイ 勉強会

- ・開催月日 平成18年11月12日(日)
- ・開催場所 ポートメッセなごや(名古屋国際展示場)
- ・参加者数 24社 30名出席  
3年に1回開催される名古屋プラスチック工業展に参加し、今回のテーマである「高品質と超短期の実現を目指して」の海外製品との差別化に繋がる諸設備を見学した。

(1)ーロ 経済視察(北九州市中心)

- ・開催月日 平成19年2月22日(木)～23日(金) (1泊2日)
- ・開催場所 北九州産業視察
- ・参加者 6名  
中部プラスチック連合会、日刊工業新聞社主催で、22日当日は北九州エコタウン事業(北九州市)の中の自動車リサイクル事業、西日本オートリサイクル(株)、OA機器リサイクル事業、(株)リサイクルテックを見学した。23日は、トヨタ自動車九州(株)宮田工場、日本鋳鍛(株)(北九州市)を見学し、北九州の経済活動状況を目の当たりにした。

(2) 講演会の開催

- 演題 「教育改革と私の思い」 講師—石田芳弘氏
- ・開催月日 平成19年1月7日(日) ・開催場所 名鉄グランドホテル

- ・出席者数 40名 内訳 組合員21名、同行者19名
- (3) 中部プラスチック連合会の勉強会(講演会)に参加  
演題 「強い会社をつくる」～公的制度の活用とリスク対策  
講師—(株)エファントエム マネージャー工藤章氏
- ・開催月日 平成18年11月16日(木) 午後5時～
- ・開催場所 名古屋市中区丸の内 3-7-5 中文ビル1F 創原(そうげん)
- ・参加者 磯野. 藤井. 浅野. 杉浦—計4名

## 6、福利厚生事業

### (1) 懇親会の開催

会員企業の活性化のため、会員相互の情報交換提供等でさらに、親睦を深める意図で開催した。

- ・開催月日 平成18年11月 12日(日)～13日(月)
- ・開催場所 海部郡蟹江町 松岡豊泉閣
- ・参加者数 24社30名参加

### (2) 新年祝賀会

賀詞を交換し、組合員及び従業員相互の親睦を図るため新年祝賀会を開催した。

開催月日・開催場所及び参加者は講演会と同じ。

- ・開催月日 平成19年 1月 7日(日)
- ・開催場所 名鉄グランドホテル
- ・参加者数 組合員21名 同行者19名 計40名参加

## 7、平成19年度経費の賦課徴収方法について(第3号議案)

- 賦課金 金50,000円
- 徴収方法 一括振込 (総会后2ヶ月以内) 振込手数料を差し引かないようお願いします。
- 振込先 名古屋銀行 平田町支店
- 口座番号 普通預金 0063308
- 口座名 愛知県プラスチックリサイクル協同組合 TEL(052)931-3619

## 8、平成19年度借入金額の最高限度について (第4号議案)

- 借入金額の最高限度 金1000万円

事務局よりお知らせ

### 第31回全日本プラスチックリサイクル工業会総会の案内

- ・開催日時 平成19年6月19日(火)1時より
- ・開催場所 名古屋市中区錦3-18-21  
東京第一ホテル 錦 TEL052-955-1001

# 決算報告書

( 第 3 4 期 )

自平成18年4月 1日

至平成19年3月31日

愛知県プラスチックリサイクル協同組合

## 貸借対照表

平成19年3月31日現在

愛知県プラスチックリサイクル協同組合

資 産 の 部 円	負 債 の 部 円
<p>流動資産 ( 2,592,364.)</p> <p>現金 38,458</p> <p>当座預金 50,609</p> <p>普通預金 667,297</p> <p>貸付信託 1,200,000</p> <p>定期預金 400,000</p> <p>未収入金 236,000</p>	<p>流動負債 ( 341,000.)</p> <p>未払金 50,000</p> <p>未払費用 205,100</p> <p>預り金 15,900</p> <p>納税充当金 70,000</p>
	負債計 341,000.
	純 資 産 の 部 円
<p>固定資産 ( 6,279,167.)</p> <p>無形固定資産 79,167</p> <p>投資有価証券 6,200,000</p>	<p>資 本 ( 7,900,000.)</p> <p>出 資 金 7,900,000</p> <p>資本準備金 ( 430,000.)</p> <p>加 入 金 430,000</p> <p>利益剰余金 ( 200,531.)</p> <p>繰越利益剰余金 200,531</p> <p>&lt;当期純利益&gt; &lt; 5,917&gt;</p>
	純 資 産 計 8,530,531.
合 計 8,871,531.	合 計 8,871,531.

脚 注 消費税込経理



株主資本等変動計算書

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		加入金	その他利益剰余金				
			圧縮積立金	繰越利益剰余金			
前期末残高	7,900,000	430,000			194,614		8,524,614
新加入出資	100,000						
脱退	100,000						
圧縮積立金取崩し							
剰余金の配当							
剰余金の配当に伴う 利益準備金の積立て							
当期純利益					5,917		5,917
自己株式の取得							
計							
当期末残高	7,900,000	430,000			200,531		8,530,531
当期変動額							

# 損益計算書

自平成18年4月 1日  
至平成19年3月31日

愛知県プラスチックリサイクル協同組合

< 単位円 >

## I 事業収益

通常賦課金収入	1,775,000	
事業賦課金収入	699,000	
受取手数料	224,879	2,698,879.

## II 一般管理費

厚生費	648,019	
通信費	51,553	
交際接待費	25,750	
会議費	358,870	
賃借料	360,000	
研究開発費	746,474	
事務用品費	120,594	
公租公課	41,065	
会費	339,295	
雑費	166,245	2,857,865.
(事業損失)		158,986.

## III 事業外収益

受取利息	1,370	
受取配当金	186,000	
雑収入	47,533	234,903.
(税引前当期利益)		75,917.

## IV 法人税等充当金繰入 (当期純利益)

70,000.  
5,917.


会 計 監 査 報 告 書


当協同組合の、平成18年度〔平成18年4月1日から平成19年3月31日まで〕の関係諸帳簿および証拠書類について、必要と認められた監査手続きを実施したところ、業務の内容および会計の処理に関して、適正妥当であることを認証します。

平成 19 年 5 月

愛知県プラスチックリサイクル協同組合

監 事

樋川新幸 

山崎太夫 

## 平成19年度 事業計画(案)

### 1、教育情報に関する事業

#### イ 講演会・講習会の開催

経済動向や業界に関連する法規制や技術革新への知識向上及び活力と創造性を  
<sup>たか</sup>昂める講習会・講演会を開催する。

#### ロ 見学会

組合活性化の為、或いは企業経営に参考となる見学会を開催する。

#### ハ 情報の提供

情勢の変化に対応し、迅速・円滑な情報を提供する。又、全日本プラスチックリサイクル工業会  
(各ブロック単位)との連携のため、当組合のホームページの開設の初期準備にかかる。

### 2、分科会活動

組合事業の推進のため、周知徹底をはかり、同時に組合員相互の意見交換を行い、  
活力ある組合事業への反映のため、分科会を開催する。

### 3、福利厚生事業

#### 新年祝賀会及び懇親会の開催

組合員及びその家族・従業員相互が新年賀詞交換を行い、又相互の親睦を深める  
ため、新年祝賀会又は懇親会を開催する。

# 19年度 収支予算 (案)

自 平成19年4月 1日  
至 平成20年3月31日

愛知県プラスチックリサイクル協同組合

## 収入の部の部

単位: 円

科 目	19年度予算	
賦 課 金	1,800,000	50,000×36社
事 業 収 入	952,000	
( 臨 時 会 費 )	( 732,000 )	新年祝賀会・12,000×36社・見学会 10,000×30社
( 手 数 料 収 入 )	( 220,000 )	損害保険手数料・中小企業共済手数料
事 業 外 収 入	190,000	
( 受 取 利 息 等 )	( 190,000 )	預金利息及び還付金 商工中金 出資金・配当金
前年繰越余剰金	460,364	
合 計	3,402,364	

## 支出の部

科 目	19年度予算	
教育情報事業費	822,400	見学会20,000×30社・講演会講師お礼111,200×2回
福利厚生事業費	650,000	新春講演会及び祝賀会
助 成 金	100,000	全日本総会及び理事会・(懇親会)参加助成金
通 信 費	53,000	電話料・郵便料・電報料
事務用消耗品	125,000	コピー代他10,000×12ヶ月分
会 議 費	370,000	総会及び懇親会費・分科会費用
交 際 費	30,000	慶弔費(祝電及び弔電は、通信費に含む。)
賃 借 料	360,000	事務所賃借料30,000×12ヶ月分
関係団体負担金	326,000	全日本 180,000・中部プラ連 76,000・中央会 70,000
雑 費	165,000	税理士報酬及び手数料
公 租 公 課	45,000	受取利息及び配当金源泉税
次 年 繰 越 余 剰 金	355,964	
合 計	3,402,364	